

2018年7月25日
 東日本旅客鉄道株式会社
 盛岡支社
 東北工事事務所

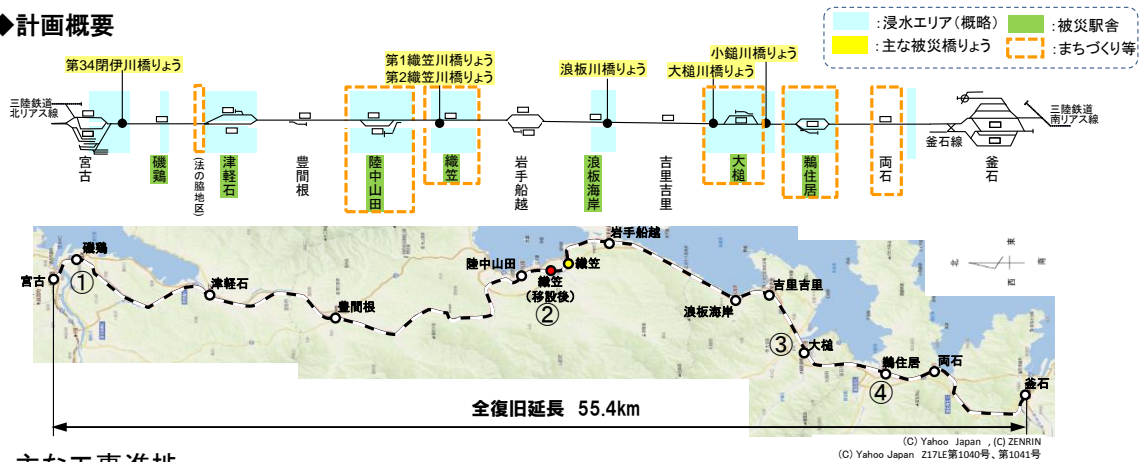
山田線宮古～釜石駅間鉄道復旧工事について

JR東日本では、2018年度内の開業をめざして山田線宮古～釜石駅間の復旧工事を行っております。鉄道施設に関する主な工事については9月末までに終了する予定です。現在の工事進捗状況についてお知らせいたします。

1 被災状況

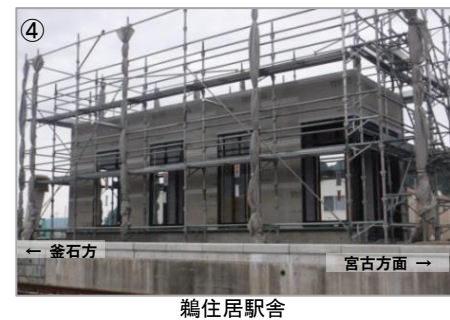
山田線宮古～釜石駅間の55.4キロの復旧工事を行っております。

◆計画概要



2 主な工事進捗

- (1) 磯鶏駅の駅舎は6月12日に修繕が完了しました。
- (2) 織笠駅、鶺住居駅の駅舎は8月上旬、浪板海岸駅の駅舎は9月末に完成する予定です。
- (3) 大槌川橋りょうの軌道敷設工事をもって7月18日に全区間のレールが繋がりました。引き続き、軌道の修繕工事を行います。



3 今後の主なスケジュール

- 完成した土木構造物の強度等確認のために、8月21日から宮古～釜石間でディーゼル機関車が走行します。

【走行スケジュール】

日付	走行区間	対象構造物
8/21	釜石・大槌	第2土手前橋りょう、第1土手前橋りょう、 第3釜石街道架道橋、花輪田橋りょう、
8/24	釜石・大槌	小釜川橋りょう
8/28、31	釜石・吉里吉里	大槌川橋りょう
9/4	釜石・岩手船越	浪板川橋りょう
9/5	釜石・陸中山田	第2織笠川橋りょう、第1織笠川橋りょう
9/11	宮古・磯鶏	第34閉伊川橋りょう
9/12	宮古・釜石	(回送)

- 10月以降は完成した鉄道施設の検査等を実施しながら、撤去等の残工事を進めます。
- 2019年1月以降、鉄道施設の安全性等について最終確認を行うために、試運転を行う予定です。
- 2019年2月以降、三陸鉄道株式会社による訓練運転を実施する予定です。

ディーゼル機関車による試験走行予定

